

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	KID ACADEMY伊川谷校				公表日	2026年 2月 25日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	・カリキュラムをするお子さま、フリーのお子さまで距離をとり事故を防止しています。 ・2~3組のカリキュラムを行う際は、お子さま同士は背中を向けるなど視覚的な情報を減らすようしています。	・構造上、室内に柱がございますが、その意も踏まえながら、お子さまが安心して遊べるよう職員間で声をかけ合い、見守りや連携を丁寧に行っています。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	・配慮の必要があるお子さまに対しては、1人の職員がつけるようにしています。	・今後もお子さまが安心して安全に過ごせるよう、職員同士で声をかけ合いながら、より一層連携を大切にまいります。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	・角にカバーを付けるなどの工夫をしています。 ・自己防衛のための柵を設置しています。 ・視覚的な情報を減らすため、道具棚に布をかけるなどの工夫をしています。 ・物事に集中できるための視覚的情報が少ない環境です。 ・指導員と共に留意するため、写真など視覚的補助はない状態です。	・今後は、必要に応じて視覚的情報なども入れながら支援を行ってまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。	6	1	・毎回消毒清掃を行っています。 ・決まった時間に必ず清掃をしているため、清潔な状態を保っています。	・冬場は床が冷えるため、必要に応じてカーペットを敷くなどの対応をいたします。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	4	・個室はないが、部屋の隅を使用するなどの工夫をしている。	・限られた環境の中で、パーテーションで仕切るなどの方法があるため、今後、検討していきたい。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	・校ミーティングにて、各職員が意見を出し合っています。 ・朝礼でも意見を出したり、休みの日は引き継ぎとして朝礼日報に記載する習慣がついています。	・各職員の業務の進捗を共有できるよう、必要に応じてミーティングを確認してまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・校ミーティングで意見を挙げる機会がある ・日々の朝礼等や日常会話から意見を把握する機会が多い。 ・朝礼など意見が言える場所を設けています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7		・第三者による外部評価については現在実施の予定はありませんが、今後、必要に応じて検討していきたいと考えています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・法人内研修は実施されています。	・今後は、状況に応じて外部研修の受講も検討していきたい。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・HUGが保護者公開になり、取り組んだ内容を把握していただけるようになりました。 ・お子さまに合わせた支援を実施しております。		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・職員全体で話し合うことができている。 ・懇談を通して管理者が作成されています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・支援計画書の作成時は、現場指導員が必ず参加しています。成長、今後の目標も意見を出し合っています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・共有できています。振り返りして、できたこと、相談も指導員同士でできています。		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	・アセスメントシートを使用しています。 ・日々の観察などを通してお子さまの状況を確認しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援」「地域連携」のわらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・具体的な内容で記載されています。 ・お子さまの状況や保護者様の意向などを踏まえて必要な項目を設定し、支援内容を記しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・指導員同士で話し合い決めています	・今後は、支援内容について共有できる時間を今以上に設けてまいります。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・お子さまに対して、指導員が固定しないことにより、プログラムが固定化されないよう工夫しています		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・お子さまの状況や特性、関係性を考えて個別活動と集団活動を組み合わせています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	・朝礼で話し合いながら支援の内容を踏まえて、どのようにしていくかできています。また、注意喚起も含め話し合うこともできています。 ・当日不在の職員には個別で伝えています。		
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	・翌日の朝礼で振り返りを行っています。	・当日共有できない際は、業務日報に残したり、翌日の朝礼で共有しています。		
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・日報の入力は徹底しています。 ・お子さまの気になる行動については、日報などで共有して記録しています。			
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・現場指導員複数人で会議をしているため、様々な視野で振り返り、改善することができています。			
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	・児童発達支援管理責任者が参加しております。			
25	地域の保健、医療(生治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	・幼稚園、保育園など保護者の意向により、連携をしています。	・より地域と連携して支援を行う体制が取れるように努めてまいります。		
26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	・園訪問や電話でのヒアリングにて情報共有をしております。			
27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	3		・サポートブックの作成やオープンスクールを活用するなどして、情報共有をしていきたいと思っています。		
関	(28~30は、センターのみ回答)						
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。					

保機関や保護者との連携	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会なども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	2			・地域の児童発達センターとの連携は現在行っていませんが、外部講師の先生から、アドバイスや研修を受ける機会を設けております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	5			・地域の子どもと活動する機会は、現在設けていませんが今後、検討していきたいと思っています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0			・口話での引き継ぎをメインに実施しています。園への送迎で保護者と会えずにお話ができないご家庭には、懇談時を設けて管理者が話をしています。 ・保護者とのコミュニケーションを大事にしております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2			・事業所単位では実施していないが、会社を通して講演会などが実施される際はご案内をさせて頂いております。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0			・契約時に管理者が丁寧に話されているため、保護者からの質問を受けることがないです。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0			・保護者と面談を行い、要望等を聞き取って反映させています。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0			・丁寧に伝えられています。 ・説明後に要望があった際は、追記・変更等を行い再度説明して同意を得ています。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0			・更新日以外に懇談が入ることや、保護者から求められている懇談日がありました。 ・お子さまや保護者の状況に応じて、面談や電話で相談の対応をしております。 ・茶話会を定期的にも実施しております。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	2			・きょうだい同士で交流する機会は現在実施していませんが、今後は状況に応じて検討していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0			・定期的に面談を実施することができています。また、日々のご利用時にお話する中で出たお悩みやご相談にも適切に対応しています。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	2			毎月マンスリーレポートを配布し、活動概要や訓練内容などの情報を発信している。 ・今後も、マンスリーレポートや公式LINEなどを使用しながら発信をしております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0			・鍵つきの書庫に必ず片付けています。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0			・配慮して対応しています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6			・事業所として行事が開催されていないと思われまふ。 ・事業所としての行事は、現在行ってないが今後はニーズなどに応じて検討していきます。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		
46		業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0			・研修と共に訓練も実施しています
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0			・把握し、アレルギーなどの一覧も作成しています。
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	3			・飲食物の提供は行っていませんが、今後は契約時等で把握を行っていきます。
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0			・研修後に訓練も実施しています。 ・安全計画に基づいて研修や訓練などを実施し、安全に支援を提供することができるよう努めています。
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1			・契約時に周知することができています。 ・いつでも見れる場所に内容を掲示したり、契約時に非常時の対応の説明を行っています。
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0			・指導員、管理者と報告、振り返りをしています。 ・報告書作成もしています。
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0			・研修後、話し合いをしています。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0			・契約時に説明し了解を得ています。 ・契約時細かくお伝えしています。	